

岡山地域勉強会 2015年度 第2回会合 (議事録)

1 会合概要

- (1) 開催日時：平成27年7月22日(水) 09:30～11:30
- (2) 開催場所：天野産業(株) 工務分室(笠岡市富岡)
- (3) 今回の議長役：細坪座長
- (4) 議事録作成者：福原
- (5) 参加者：(順不同、敬称略)
細坪・平吾(危機機管理対策機構)、平松・福間(賀陽技研)、松本(横山製網)
眞鍋(ノテフ工業)、下山(アル経営研究所)、姫井・逢澤(正織興業)
福原(岡山産業振興財団)、石田・古江ほか10名(天野産業)

4 次第

- ① 全般説明(福原)
- ② 自己紹介(参加者)
- ③ 演習のねらい、演習手順の説明(古江)
- ④ 演習実施(古江)
- ⑤ 演習講評(古江)
- ⑥ 演習の企画・実施要領(細坪)

5 演習内容【天野産業(株)様の演習に学ぶ!!】

- ① タイトル
災害発生時の事業継続能力の検証～建設業～
- ② 目的
時間経過(発災後、①24時間経過、②1週間経過、③1か月経過)ごとに付与された状況想定に基づく対応業務を検討し、事業継続能力の向上を図る。
- ③ 演習要領
古江 BCM 推進チームリーダーの進行により、3班に分かれて演習を実施
- ④ 期待成果
 - ・天野産業(株)様の演習企画、進行能力の向上及び従業員の方の対応能力の向上
 - ・岡山地域勉強会会員の他社が実施する演習参加を通じた企画能力の向上

6 成果・今後の課題等

- (1) 今回の勉強会は、ISO22301を取得し、BCPに先進的に取り組まれている天野産業(株)の古江 BCM 推進チームリーダーの企画・進行により、同社社員と岡山地域勉強会会員が一緒になってテーブルトップ・エクササイズ形式で演習を実施した。細坪座長から天野産業(株)様の演習の企画、進行能力は高いとの評価を受け、更にレベルの高い演習に取り組んで事業継続力の図っていただきたいとのコメントがあった。
- (2) 建設業界は、災害が発生すると復旧・復興時の仕事が増えるため、仕事が増えた環境における事業継続の方策を考えていかなければならない。他方、現状の建設業界は公共投資の削減に伴い受注量が減少し、収益が下がる経営環境(自社の通常業務は中断していないが売り上げが下がる)において事業継続力の向上を図っていく必要がある。このため従来の自社の事業が中断した際の演習だけではなく、資金繰りを含めた経営環境の変化に対応したビジネス継続演習に今後取り組んでいく必要がある。
※ビジネス継続演習は建設業界だけではなく他の業界においても重要
- (3) 自社のみで実施する演習の評価は、どうしても自己中心的な評価、安易な評価に陥る傾向となりがちのため、他社従業員と一緒に演習を実施し、第三者の目による評価を受けることは有益であり、今後も機会を見つけて計画していく。

古江BCM推進チームリーダーによる演習進行



天野産業（株）様と地域勉強会会員による演習



天野産業（株）様と地域勉強会会員による演習



細坪座長による講評及び演習企画の講義

